



グリーンハート

緑のまちづくり協会は、市民・企業のみなさまと共に、一人一花運動に取り組んでいます。
緑のコーディネーター 309 人 地域の森づくり活動団体 20 団体 地域の花づくり活動団体 213 団体
花壇スポンサー企業 157 社 (令和4年7月1日現在)

ピックアップ
舞鶴公園

発行元 (公財) 福岡市緑のまちづくり協会

令和4年度
一人一花ハッスル事業

緑のコーディネーターが地域の様々な方と「花とみどりのまちづくり」に取り組む活動を助成する制度「一人一花ハッスル事業」の認定審査会がおこなわれ、団体の活動が認定されました。今年度は10団体の活動が認定されました。

緑のコーディネーター
のご参加をお待ちし
ています!Flowering東区プロジェクト!
～花と“華”のあるまちづくり～

団体名 花むすび
場 所 まちスポ福岡
代 表 毛利 満寿美さん (9期生)

いけばな展示など

団体名 一人一花華しるべ
場 所 福岡県立聴覚特別支援学校
代 表 藤田 美春さん (7期生)

つながろう!花の応援団II

団体名 花笑くらぶ
場 所 福岡市植物園、あすみん他
代 表 米倉治美さん (4期生)

長住小ボランティア倍増計画

団体名 楽しく楽にボランティア
場 所 長住小学校、長住公民館、
長住団地
代 表 砥綿 桂子さん (10期生)

一人一花・パートナー花壇づくり

団体名 赤坂1丁目4区町内会
場 所 ホンダカーズ福岡
代 表 高木 実さん (10期生)

福岡フラワーアートギャラリー
in博多マルイ

団体名 福岡花いっぱいプロジェクト
場 所 博多マルイ
代 表 木村 愛さん (10期生)

舞鶴公園で花遊び

団体名 舞鶴公園フラワーボランティア
場 所 舞鶴公園、三の丸スクエア
代 表 前田 郁子さん (6期生)

花を通じた地域交流事業

団体名 柏花組
場 所 柏原小学校
代 表 大木 聡美さん (9期生)

自然の不思議 素敵な色の秘密

団体名 グリーンリンク
場 所 植物園、浄水緑地他
代 表 森 圭美さん (10期生)

西新サザエさん通り
バラの小径づくりプロジェクト

団体名 西新サザエさん通り
バラの小径づくりプロジェクト
場 所 西新サザエさん通り
代 表 坂本 麻理さん (9期生)

受賞!!

第11回

福岡市環境行動賞 奨励賞

みつばちハッチ
報告 梅野 夏子 さん

地域整備部長、早良区長と一緒に

大賞や最優秀賞の方々の活動内容はとても素晴らしく、地域や環境の為に地道に長く続けていらっしゃる方々に頭の下がる思いがいたしました。

6月9日にアクロス福岡にて福岡市環境行動賞の授賞式がありました。私たちみつばちハッチはなんと奨励賞をいただきました。

個人、団体、企業、それを祝う各区役所の方々和たいへん多彩な顔ぶれでフロアも会場もなかなかの賑わいでした。

私たちみつばちハッチは、今、色々な事情でメンバーが少なくなっておりますが、「花の都 福岡市」と訪れる方、住んでいらっしゃる方が思わず心ほころぶような街づくりの一助を担うことができるようこれからも活動将继续していきます。

いつも水やりを欠かさずして下さる西新公民館の皆様、感謝の気持ちを添えて報告いたします。



目次	■ トップニュース	P.1
	■ 緑のレポート	P.2
	■ 緑のスケジュール	P.6
	■ インフォメーション	P.7
	■ 今月の森花	P.8
	■ ちょっとメモ。	

緑のレポート

自然観察ノート

報告

緑のコーディネーター

白石 孝信 さん



写真1

今年もまたネムノキの花が咲く季節になりました。6月上旬の夕刻、近くの公園を散歩していると、深緑の葉の上に淡紅色のふわっとした感じの花がたくさん咲いているのが目に入りました。ネムノキの花です。この花を見ると、私は毎年「夏が来た」と感じます。高いところで咲いているのを目にすることが多いこの花ですが、この日は目の高さほどで咲いている花をいくつか見つけたので、近づいてよく観察しました。



写真2

美しい紅色をした化粧筆の毛のように見えるものが、上方を向いて放射状に広がっています（写真1）。これは花の雄しべです。雄しべ

は遠くから見ると淡紅色に見えるのですが、近づいてよく見ると、根元付近は白色、先の方に行くほど次第に紅色が強くなっていました。1本の雄しべの色彩がこのように徐々に変化していく様子は美しいものですが、それにも増して、私が強い印象を受けたのは、後方で咲いている花の雄しべの根元付近の白色を背景に、手前にある花の多数の細い雄しべの濃い紅色が浮き上がって見えるときの色合いのコントラストは、まことに美しいものだと思います（写真1）。雄しべの先端で、花

粉の入った黄褐色の小さな‘やく’が風に吹かれて震えていました（写真2）。

一方、多数の雄しべの間から、先端まで白く、雄しべより明らかに長い糸状のものが何本か見えていますが、これが雌しべです（写真2）。ネムノキの花は、ひとつの花序に10～20個の花が密に集まって咲くので、これらの雌しべは下方にある1個1個の小さな花の中心から伸び出てきたものです。写真2では白一色にしか見えない雌しべですが、パソコンの画面上で大きく拡大して調べると、中心軸に沿って先端から下方まで一続きの細くてやや暗い線が見えるので、雌しべの中心軸は管か溝のような構造になっているのではないかと思います。興味深いことです。

今度は葉に目をやりました。ネムノキの羽状複葉（正確には2回偶数羽状複葉）の向かい合った小葉が、表側どうしを合わせて閉じかけています（写真3）。時刻は午後6時半ごろ。日没が近づいて周囲の光量が落ちてきたのを敏感に感じ取ったのでしょうか。眠りにつく準備をしているようです。ネムノキという和名も、この葉の就眠運動に由来しているそうです。

この日の散歩では、近くから観察することのできたネムノキの花の精緻なつくりや、細部に宿る色彩の妙ともいうべきものに感じ入りました。



写真3

遺されたグラジオラス

報告

大濠公園カエデ会

田上 逸子 さん

カエデ花壇は、リニューアルされて、保存しておいたタイマツソウ、フレンチラベンダーそして、グラジオラスの花が咲き始めました。

グラジオラスは、昨年春に大野城市から、緑のコーディネーターの岡橋七子さんが持って来て植えてくれましたが、昨年夏に不慮の事故で他界しました。

残念でありませんが、彼女が植えてくれたグラジオラスは、今年はオレンジ、黄色の花がひときわ元気よく、美しく咲き始めました。

彼女を偲びながら、七子さんが遺してくれたグラジオラスは、これからも大切に育てていきたいと思います。



めいのはま宿根草ガーデンの会からのご報告

報告

めいのはま宿根草ガーデンの会
葛原 朋子さん 小西 倫子さん



5月

チューリップやスイセンが咲き誇る春が過ぎ、浜浜駅前南口花壇は夏の装いに変化しているところです。

昨年植えたオーナメンタルグラスや小さな苗達の予想を遥かに超えた成長ぶりに感激。

また枯れた植物から種が落ち、思いもよらない場所で沢山の芽が出たりと植物の生命力を目の当たりにして嬉しさもひとしおです。



さて植栽が一旦落ち着き、今後は移植や補植を中心に修景作業をしていく予定です。

そして、地域の方に身近に感じて貰えるようにと、前々回の活動時から花壇の中を通り抜けられる通路を作りました。

両側には香りや手触りを楽しめるような宿根草のネペタ（キャットミント）やベルガモット、オーナメンタルグラス、咲く姿に特徴があるエキナセア・パリダなどを植えました。

更に広さを活かしてアカンサスモリス・カンナ・ソリダコ・パンパスグラスなどの、ダイナミックに育つ大型の多年草も植えています。

二年目、三年目、四年目と植物が成熟して駅前の風景の一部になると同時に、寄り道したくなる癒しの花壇になると良いと思います。

6月

今回は6月の活動として、空いたスペースにいくつかの一年草を入れました。宿根草は気温が上がってから植えるのと蒸れて枯れてしまうことが多いので、今の時期は控えています。

また、春から新しく植えたものの株元にダンボールマルチングを施しました。ダンボールマルチングとは、株間に段ボールを敷き詰めて湿らせた後、3cm 厚ほどの腐葉土やバーク堆肥で覆います。最後に、風で飛ばないようにたっぷり水やりをして終わりです。土の乾燥を防ぐ役割もあります。

実験として、昨年も花壇の一部にダンボールマルチングを施したのですが、結果、見た目も非常に良くなり雑草もほとんど生えず、生えたとしても、根が浅いので抜くにも苦労いらずでした。1 年経った今はダンボールもほとんど分解され、既存の土と馴染んでいます。次々と生える雑草でお困りの方には、是非、オススメしたいと思います。



Instagramでは、私達の活動や植物の様子をご覧いただけます。
また単発のボランティアも募集しています。



MEINOHAMAGARDEN





2022 アジサイ ワークショップ 水源の里で アジサイ挿し木に参加して

日 時 6月26日(日)
10:00~12:00
場 所 大山祇神社付近
参加者 野河内往還の会 他12名
挿 木 アジサイ、ヤマアジサイ、ミツマタ

報告

緑のコーディネーター
高井 カホル さん



雨具をリュックに準備しましたが、雨は降らず、作業中は汗ばむ暑い一日でした。
荒岡氏よりアジサイの挿し木について基本の説明がありました。水の上がり方、切り方、ポットへの挿し方、押さえ方をお話されました。

次に挿し芽用の土をバットに移し、鉢、ポットに入れ、水で湿らせておきます。アジサイは花芽がついていない部分を切ります。葉は一枚にしてその葉も半分に切り、水につけます。鉢、ポットの土に穴を開け、さす先端が傷つかないように挿します。アジサイを手指ではさむようにして軽く押さえます。挿し終えると水やりをし、木陰に置きます。

皆さん手慣れたもので11時には終了しました。お疲れ様でした。

KEGO えのき クラブ

報告

KEGO えのきクラブサポーター



花と野菜たちを円形プランターで①育てて②収穫し③お料理を作る♪活動を始めました。参加者は1年生から6年生までの児童7名です。

家庭で使う花や野菜、ハーブを一緒に植え、収穫と鑑賞の両方を「プランター栽培」で楽しめます。ポタジェプランター4つをメンバーで育て、花や野菜、ハーブを植えて、見守り、収穫し、お料理を作ります。

日 時 6月25日(土)
10:30~12:00
場 所 警固公民館(中央区)



ポタジェプランター

ミニトマト(アイコ)
ピーマン(こどもピーマン)
バジル
ローズゼラニウム(蚊取草)
ミント(グレープフルーツミント)
マリーゴールド※
ナスタチューム※

※コンパニオンプランツとして植えました。



水源涵養林の下草刈り

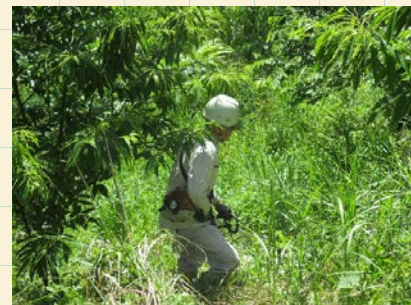
報告

福岡市水源林ボランティアの会
西田 正光 さん

5月28日(日) 福岡市水源林ボランティアの会定例活動日、参加者19名3班に別れて下草刈り、私を含め5人は福岡市曲渕ダム湖西側の山奥に位置する通称ボランティアの森(2000本弱の広葉樹を混植した場所)に、5年前栗の木100本を植えた場所の下草刈り。

快晴、気温30度、万緑の森の中に栗の花が満開の時期迎えようとしている中、草刈り機5台で凸凹の傾斜地の腰あたりまであるカヤ等の雑草を汗拭き拭き刈る。休憩を挟み2時間半。滴り落ちる汗を拭きながら、草刈りした後の達成感と遠くダム湖から吹き上げる心地よい緑風にしばらくの休息を楽しみ、現場を後にする。

秋の栗の収穫を楽しみに植樹したのですが、現実にはイノシシや虫達の食事場所で、少しの落ちこぼれだけで、私の口には入った事はありません。下草刈りは曲渕ダム集水域で月2回9月まで続きます。



草刈り中



草刈り完了後の栗林とダム湖

出前講座「育てよう!緑のカーテン」

報告

緑のコーディネーター
長村 慶子 さん



多々良公民館から出前講座の依頼が福岡市環境局にありました。

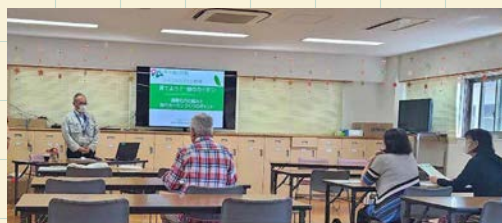
始めに、炭素社会推進部脱炭素社会推進課の大平さんが「地球温暖化対策」について、「チャレンジ脱炭素社会～持続可能な未来へ～」、「地球温暖化のはなし～私たちの未来のために～」などの資料を使って説明されました。

その後、私は「育てよう!緑のカーテン」などのリーフレットを使って、「準備するもの、種まきの方法、支柱とネットの準備、発芽までの水やり、発芽後および摘心な

ど蔓の管理、葉を茂らせるための摘花と摘果などについて説明しました。NHKテキスト「やさしいの時間」6、7月号にグリーンカーテンの特集が組まれていて皆さんに紹介しました。秋までつるが勢いよくのびていく「四角豆」、「バタフライピー」、「ナタマメ」、「ささげ」のタネを持参し、参加された皆さんに差し上げました。

バタフライピーのブルーのハーブティーにレモン果汁を加えるとピンクに変色することも実演しました。バタフライピーは最近、人気が高まっており、園芸店で苗も売られていて、皆さんとても興味を持っていただきました。

今年の夏は市民の皆さんが緑のカーテンを育てて脱炭素社会の推進に貢献できることを願っています。緑のまちづくり協会の安武さん、緑のコーディネーターの松永さんも参加されました。有難うございました。



緑のスケジュール

緑のスケジュールをみなさんの緑の活動にお役立てください。
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、
みどり課までご連絡ください。



福岡市植物園 URL botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/
福岡市動植物園総合 URL zoo.city.fukuoka.lg.jp/
詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください
お手伝いしてみたい緑コ講座がございましたら、みどり課までお気軽にお問い合わせ下さい



URL midorimachi.jp
☎ 822-5832 (みどり課)

新型コロナウイルスの状況に応じ、延期や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください

7/26
㊟

緑コ紹介 ボタニカルジェルキャンドル 姪浜公民館
講師/諸石 いつこさん
時間/10:00~11:30 参加費/700円

28
㊟

緑コ紹介 カラーサンド 入部公民館
講師/川上 和恵さん
時間/14:00~15:00 15:30~16:30

30
㊟

一人一花ハッスル事業
警固公園フラワーメイト 地域に花を咲かせよう会
エコバッグづくり
場所/あすみん 時間/15:00~16:00
参加費/200円

8/20
㊟

緑コ紹介 KEGOえのきクラブ ピザづくり 警固公民館
講師/山野 みよ子さん
時間/10:00~11:30

食虫植物の不思議
時間/13:30~ 場所/緑の情報館2階
参加費/無料
※ 8/6(土)申込締切 ※対象:小学4~6年生



21
㊟

森のクラフトワークショップ
時間/10:30~ 13:30~
場所/緑の情報館2階
参加費/無料 ※ 事前申込不要 先着40組



25
㊟

緑コ紹介 ハーバリウム 室見公民館
講師/渡辺 しおみさん

福岡市植物園 イベント・展示会

7/20(水) ~ 8/28(日) こどもスケッチ大会作品展
緑の情報館1階
7/20(水) ~ 8/28(日) アサガオ展



緑のカーテンコンテスト

福岡市では、花や緑を楽しみながら、省エネや熱中症予防などの地球温暖化対策となる緑のカーテンにさらに楽しく取り組んでいただくため「緑のカーテンコンテスト」を実施します。

市内で今年春以降に設置した朝顔やゴーヤ、ヘチマなどのつる性植物による緑のカーテンに取り組んだ個人や団体が対象で、家庭部門（戸建、集合住宅）と団体部門（企業、学校など）があります。

WEB投票（9月16日~9月26日）と専門家等による審査を経て、最優秀賞（各部門1組、五千円分ギフトカード）などを贈ります。結果は、受賞者へ通知します。

詳細は、市ホームページに掲載または情報プラザ（市役所1階）などで配布する応募用紙をご覧ください。

福岡市 緑のカーテンコンテスト

検索

お問い合わせ先

福岡市 環境局 脱炭素社会推進課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号

☎ 092-7111-4282

✉ datsutanso-shakai.EB@city.fukuoka.lg.jp



緑のカーテンコンテスト
ホームページ

作品募集!

応募期間

8/1 ~ 8/31 (必着)



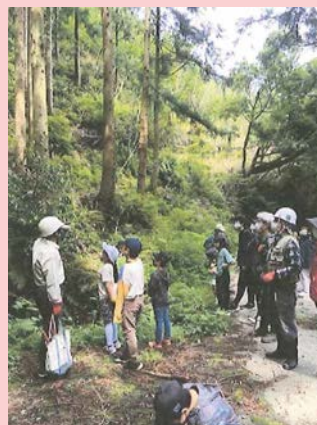
緑のカーテンコンテスト応募用紙

会員募集

市民緑化活動グループ「わたしの木」

地域の森づくり活動団体、市民緑化活動グループ「わたしの木」では一緒に活動してくれる方を募集しています。緑深い早良区曲渕で、福岡市の水源となる森づくり活動をしています。春はタケノコ堀やお茶摘み、秋のぎんなん拾いなど季節を感じることを大事にしています。夏休みのこどもたちに竹の水鉄砲での水遊びや、竹の鉢を使った寄せ植え門松づくりなど公民館活動も行っています。

設立当初から「地域の緑を守り・創り・育てる」をモットーに人との関わり、地域の関わりを大切に続けてきました。今後も子供たちにこのきれいな水を引き継いでいけるよう一緒に森づくりを楽しみませんか。



5月15日「ぶらぶらあぶらクラブ」
との他団体交流活動の様子



福岡市水道の水源説明・お茶摘み後のお茶づくり

申し込み募集

2022年度 福岡会場

初級園芸福祉士養成講座

花や野菜を育てて、みんなで幸せになろう。一言でいえばこれが園芸福祉です。園芸福祉士は介護や福祉、医療、教育、子育てなど幅広い分野で活躍しています。

開催日 令和4年11月19日(土)・20日(日)
認定試験 令和5年2月11日(土) 予定
会場 アイランドシティ中央公園/体験施設
ぐりんぐりん内ワークショップルーム内
受講料 27,600円(初級園芸福祉士認定試験受験料含む)
受講料は、振り込み用紙を郵送いたしますので、
11月4日(金)までにお振込みください。
定員 20名(定員になり次第締切)
申込み切 10月20日(木)

お申込み方法

申込書をダウンロードの上、下記メールアドレス、FAXにてお申込みください。

園芸福祉ふくおかネット事務局

TEL 090-8626-1586(黒瀬)

FAX 092-553-8066(北野)

E-mail engeifukushi.fukuoka@gmail.com

主催 NPO法人 日本園芸福祉普及協会

共催 園芸福祉ふくおかネット



申込書

第一回セミナー参加募集

ねづくプロジェクト@福岡市植物園

宿根草講習会 くまもとゆるとナ☆ガーデナーズ 「花とともに人と街が育つ！」

熊本市市街地で宿根草をとりいれたストリートガーデニング活動を行う「ゆるとナ☆ガーデナーズ」の永村裕子さんをお招きし、活動のヒストリーやおすすめの宿根草などをお聞きます。

開催日 令和4年7月27日(水)
13:30-15:30(受付 13:00~)
講師 永村 裕子(ながむら ゆうこ)先生
/POGT プロジェクト ヘッドガーデナー
参加料 無料 ※入園料(大人600円)及び駐車場別途必要
定員 50名
集合 福岡市植物園 緑の情報館2F 会議室
参加受付 13:00 ~ 13:30
申込み切 7月26日(火) 17時まで

お申込み方法

QRコード

QRコードより参加
申し込みができます。

Eメール

nezukuproject@gmail.com

(お名前、ご連絡先、所属組織
(あれば)をご入力ください。)

お電話(受付時間 平日9:00 ~ 17:00)
092-541-8845





城南区松山Fさん宅のシザンサス

友人宅のシザンサス 坂森さん

去年、頂きましたシザンサスの種が、お友達の丹精で見事に咲きました。お庭いっぱいには色とりどりに。



大濠公園カエテ会

ユリが満開です。
お世話になっている近所のお店や公民館などにも差し上げて、喜ばれました。

メール
配信

メール登録者にお知らせ情報を配信いたします

タネや苗の提供情報や、研修会やイベントのご案内など、お得な情報を不定期にメールでお送りします。配信をご希望の方は下記を明記の上、メールにてお申込みください。

①氏名②所属（活動団体名、緑のコーディネーター）

※対象は協会の助成を受けている緑の活動団体、緑のコーディネーターに限る

ちょこっとメモ。

夏の花壇活動を安全にするためのアドバイス

Stop!!
熱中症



こまめな水分補給

冷たい飲み物をたくさん飲んだ後はホットドリンクでお腹を温めましょう

塩分やミネラル補給も忘れずに。

できるだけ涼しい時間に短時間の作業を心がけましょう。

睡眠をよくとり、3食しっかり食べることも大事です。



ハチ



7月から10月にかけて、ハチの動きが活発になります。近くにハチの巣がないか確認し、ハチが好む色や香りに注意して安全に作業しましょう。

- 色 全身白ではなく、白っぽい色ならOK
黒 髪も帽子などで隠すとより安全
- 香り 洗剤など無香料のものが安全
柔軟剤など香りの強いものは控えましょう。

もし作業している時にハチが近づいてきたら？

大きな声を出したり、慌てて振り払ったりするのはNG!!
低い姿勢のまま、ゆっくりとその場を離れてください。

もしハチの巣を発見したら？

公園などの場合は管理者へ速やかに連絡してください。
安易に巣に近づいたり、駆除することは非常に危険です。



ケガ



手袋・帽子などで保護しましょう。

もしもの時に慌てない様に、近くの病院を調べておきましょう。

作業時には簡単な処置ができる救急箱があればいいですね。（虫刺されの場合は、毒を吸い出すのに使うポイズンリムーバーがあれば安心です）

Point

読者
アンケート

アンケートにご協力をお願いします

下記を明記の上、メールまたはFAX、webにてご応募ください。

①住所・氏名・年齢・電話番号②良かったページ③本誌に期待すること、ご意見など



webアンケート

グリーンノートへの投稿をお待ちしています

記事投稿は、内容を書面・メールにて提出してください。
8月号（8月20日発行）への投稿締切は7月31日です。

発行元・あて先

（公財）福岡市緑のまちづくり協会
みどり課

E-mail ks@midorimachi.jp



TEL 822-5832 FAX 822-5848